

北朝鮮の歴史と文化

(科目コード : B137)

「京都コリア学コンソーシアム」 (<http://kyoto-korea.net/>)
(2012年4月発足)の所属教員によるリレー講義。

同志社大学、立命館大学、京都大学のほか、愛知県立大学、大谷大学の教員をゲスト・スピーカーとして招き、合わせて7名の講師がそれぞれ2回ずつ各自の専門テーマについて講義を行う。

2018年度の主題は、2017年度に引き続き、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)である。北朝鮮については報道等を通じて一般の関心が近年ますます高まっている一方で、学問的な教育の機会が提供される機会はきわめて少ない(2017年度の授業における学生の反応を見ても、学問的に常識的なことを語るだけでも「新鮮だ」という感想が多かった)。そこで2018年度もこのテーマで継続し、北朝鮮の歴史と文化についての入門的な内容を、各講師の最新の研究を踏まえてオリジナルな切り口から語るものとする。



日時 : 2018年度後期 毎週水曜日 1講義時 (9:00~10:30)

場所 : 同志社大学 今出川キャンパス 良心館2F RY206

※なお、登録者以外の一般聴講は原則認めていません。

出願期間 : 例年、前期は3月下旬~4月上旬、後期は9月上旬~9月中旬。

(各所属大学により異なりますので、必ず所属大学事務室にお問い合わせください)

出願方法 : 大学コンソーシアム京都HPをご参照ください。

http://www.consortium.or.jp/special/tani_gokan/procedure.html

	内容	担当講師
第1回	イントロダクション	板垣竜太 (同志社大学)
第2回	人物から見た北朝鮮文化史入門	
第3回	北朝鮮の政治史1	水野直樹 (京都大学)
第4回	北朝鮮の政治史2	
第5回	日朝関係史1	太田修 (同志社大学)
第6回	日朝関係史2	
第7回	北朝鮮の国際関係1	中戸祐夫 (立命館大学)
第8回	北朝鮮の国際関係2	
第9回	北朝鮮の言語政策1	コヨンジン (同志社大学)
第10回	北朝鮮の言語政策2	
第11回	北朝鮮の学校文化1	山本かほり (愛知県立大学)
第12回	北朝鮮の学校文化2	
第13回	北朝鮮の美術1	喜多恵美子 (大谷大学)
第14回	北朝鮮の美術2	
第15回	授業内評価	

※オムニバス講義のため、やむをえない事情により順番等が変更になることもあります。

<お問い合わせ>

各所属大学事務室、大学コンソーシアム京都 (<http://www.consortium.or.jp/>)